



平成 25 年 4 月 26 日

各 位

会社名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長 山村 幸治
(コード番号 5210 東証・大証第一部)
問合せ先 経理部長 荒木 陽一
(TEL 06-4300-6000)

特別損益の計上、業績予想の修正ならびに 個別業績予想および前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、下記のとおり平成 25 年 3 月期において特別損益を計上することとなりましたので、お知らせいたします。それらに伴い、平成 24 年 11 月 5 日に公表しました業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また個別業績予想および前期実績値との差異についてもお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

平成 25 年 3 月 11 日の取締役会にて平成 26 年 3 月期に大阪工場の操業を停止し、閉鎖することを決定しました。よって従来予定していました溶解炉の修繕を行わないこととなったため、大阪工場の修繕を目的とした特別修繕引当金 903 百万円を取崩し、特別利益に計上いたします。

2. 特別損失の計上について

ニューガラスカンパニーのプラズマディスプレイパネル向け粉末ガラスの製造設備等の固定資産について 320 百万円の減損損失を特別損失に計上いたします。現在プラズマディスプレイパネル向け粉末ガラスの製造設備は稼働率が著しく低下しており、将来において設備投資の回収が困難な見込みであるため、減損処理することにしました。

3. 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想の修正 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	71,500	200	700	500	4.76
今回修正予想 (B)	70,500	100	500	200	1.90
増減額 (B-A)	△1,000	△100	△200	△300	—
増減率 (%)	△1.4	△50.0	△28.6	△60.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	70,928	1,497	2,054	975	9.28

平成 25 年 3 月期通期個別業績予想および前期実績値との差異
(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前期実績 (A)	53,992	1,535	695
当期予想 (B)	52,400	△300	△300
増減額 (B－A)	△1,592	△1,835	△995
増減率 (%)	△2.9	△119.5	△143.2

修正の理由 (連結・個別)

売上高につきましては、プラスチック容器関連事業でペットボトル・キャップの販売が低調であったこと等により前回予想を下回る見込みとなりました。

利益につきましては原料価格が高止まりしている中、急激な円安の影響もあり、プラスチック容器関連事業では減収に加え、電力料金の高騰が影響し、ガラスびん関連事業では燃料価格・電力料金の高騰が影響し、利益を押し下げることとなりました。さらに前述の特別損失のほか、たな卸資産廃棄損の発生、固定資産廃棄損の増加があり、あわせて繰延税金資産を取崩したため営業利益・経常利益・当期純利益のいずれもが前回予想を下回る見込みとなりました。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上